

# ① 10までの たしざん・ひきざん(1)

※ご家庭でプリントアウトしてお使いください。

## おうちのかたへ

お子さまのまちがえやすいたし算・ひき算を中心に出题しています。全問正解できていたら、かなり計算力がついてきたといえますのでほめてあげましょう。

ただしく すらすら  
できるかな？

おうちのひとに  
かいてもらおう！

はじめた じこく  
:



おわった じこく  
:

◆ けいさんを しまししょう。(1もん 5てん)

(1)  $7 + 3$

(2)  $8 - 6$

(3)  $5 - 2$

(4)  $3 + 6$

(5)  $6 - 3$

(6)  $6 + 4$

(7)  $2 + 7$

(8)  $8 - 4$

(9)  $6 + 2$

(10)  $3 + 7$

(11)  $7 - 3$

(12)  $10 - 7$

(13)  $5 + 4$

(14)  $3 - 2$

(15)  $8 - 5$

(16)  $4 + 2$

(17)  $6 + 3$

(18)  $6 - 2$

(19)  $8 - 7$

(20)  $3 + 4$

とく てん	てん
----------	----

1年生

## 2 10までの たしざん・ひきざん(2)

### おうちのかたへ

まちがえやすいたし算・ひき算を混合で出題し、かつ「たされる数」「たす数」「ひかれる数」「ひく数」がいくつかを考えさせます。

それにより計算力や数の感覚を一層高めます。全問正解できていたら、かなり計算力がついてきたといえますのでおおいにほめてあげましょう。

〈1〉 □に あう かずを かきましょう。(1もん 5てん)

(1)  $4 + \square = 6$

(2)  $7 - \square = 4$

(3)  $\square + 3 = 9$

(4)  $\square - 7 = 1$

(5)  $3 + \square = 7$

(6)  $8 - \square = 2$

(7)  $\square - 7 = 3$

(8)  $\square + 4 = 9$

〈2〉 □に あう かずを かきましょう。(1もん 10てん)

(1)  $6 - \square = 3$

(2)  $\square + 2 = 8$

(3)  $7 + \square = 10$

(4)  $\square - 5 = 3$

(5)  $\square + 6 = 9$

(6)  $3 - \square = 1$

とく てん	てん
----------	----

# ③ 10までの たしざん・ひきざんの ぶんしょうだい(1)

## おうちのかたへ

10までのたし算(3問)・ひき算(2問)の文章題です。たし算とひき算が交互に出題されていますので、たし算・ひき算のどちらを使えばよいかを理解できているか確認してください。

◆ つぎの もんだいに こたえましょう。(それぞれ しき 10 てん, こたえ 10 てん)

(1) くろい きんぎょが 2ひき, あかい きんぎょが 6ひき います。

あわせて なんびき いるでしょう。

しき ( )

こたえ ( )

(2) ちゅうしゃじょうに くるまが 7だい とまって いました。

1だい でて きました。のこりは なんだいに なったでしょう。

しき ( )

こたえ ( )

(3) バスに 6にん のって いました。あとから 3にん のって きました。

ぜんぶで なんにんに なったでしょう。

しき ( )

こたえ ( )

(4) こうえんで こどもが 9にん あそんで います。

おとこのこは 4にんです。

おんなのこは なんにんでしょう。

しき ( )

こたえ ( )

(5) きょうしつに 3にん いました。あとから 4にん きました。

みんなで なんにんに なったでしょう。

しき ( )

こたえ ( )

とく てん	てん
----------	----

# 4 10までの たしざん・ひきざんの ぶんしょうだい(2)

## おうちのかたへ

10までのたし算とひき算の文章題の練習をします。自分でたし算かひき算のどちらになるか考えることで、文章題を解く力が高まります。よくできていたら、おおいにほめてあげましょう。

◆ つぎの もんだいに こたえましょう。(それぞれ しき 10 てん, こたえ 10 てん)

(1) かがらを ゆうたさんが 6こ, みかさんが 4こ ひろいました。

あわせて なんこ ひろったでしょう。

しき ( )

こたえ ( )

(2) けいさんもんだいが 5もん ありました。

2もん ときました。

のこりは なんもんに なったでしょう。

しき ( )

こたえ ( )

(3) どうぶつえんに きりんが 8とう, ぞうが 3とう います。

かずの ちがいは なんてうでしょう。

しき ( )

こたえ ( )

(4) おはじきを まりこさんは 7こ もって いました。

ゆかりさんから 2こ もらいました。

まりこさんの おはじきは ぜんぶで なんこに なったでしょう。

しき ( )

こたえ ( )

(5) とんぼを ひろきさんが 5ひき, かずやさんが 7ひき とりました。

どちらが なんびき おおく とったでしょう。

しき ( )

こたえ ( ) が ( ) おおく とった。

とくてん	てん
------	----

# 5 10までの たしざん・ひきざん(3)

※ご家庭でプリントアウトしてお使いください。

**おうちのかたへ**

お子さまのまちがえやすいたし算・ひき算を中心に出题しています。全問正解できていたら、かなり計算力がついてきたといえますのでほめてあげましょう。

ただしく すらすら  
できるかな？

おうちのひとに  
かいてもらおう！

はじめた じこく  
:



おわった じこく  
:

◆ けいさんを しまししょう。(1もん 5てん)

(1)  $2 + 5$

(2)  $4 - 3$

(3)  $9 - 2$

(4)  $5 + 2$

(5)  $6 - 4$

(6)  $3 + 2$

(7)  $9 - 7$

(8)  $6 + 1$

(9)  $5 + 3$

(10)  $8 - 2$

(11)  $4 + 4$

(12)  $9 - 8$

(13)  $8 + 2$

(14)  $3 - 1$

(15)  $10 - 3$

(16)  $1 + 7$

(17)  $4 + 2$

(18)  $10 - 4$

(19)  $7 - 4$

(20)  $5 + 5$

とく てん	てん
----------	----

# 6 10までの たしざん・ひきざん(4)

※ご家庭でプリントアウトしてお使いください。

## おうちのかたへ

まちがえやすいたし算・ひき算を混合で出題し、かつ「たされる数」「たす数」「ひかれる数」「ひく数」がいくつかを考えさせます。それにより計算力や数の感覚を一層高めます。全問正解できていたら、かなり計算力がついてきたといえますのでおおいにほめてあげましょう。

〈1〉 □に あう かずを かきましょう。(1もん 5てん)

(1)  $2 + \square = 8$

(2)  $10 - \square = 7$

(3)  $\square + 5 = 9$

(4)  $\square - 2 = 3$

(5)  $5 + \square = 8$

(6)  $9 - \square = 5$

(7)  $\square - 3 = 1$

(8)  $\square + 2 = 9$

〈2〉 □に あう かずを かきましょう。(1もん 10てん)

(1)  $10 - \square = 2$

(2)  $\square + 1 = 9$

(3)  $6 + \square = 10$

(4)  $\square - 4 = 4$

(5)  $\square + 7 = 10$

(6)  $6 - \square = 4$

とく てん	てん
----------	----

# 7 10までの たしざん・ひきざんの ぶんしょうだい(3)

※ご家庭でプリントアウトしてお使いください。

## おうちのかたへ

10までのたし算(2問)・ひき算(3問)の文章題です。たし算とひき算が交互に出題されていますので、たし算・ひき算のどちらを使えばよいかを理解できているか確認してください。

◆ つぎの もんだいに こたえましょう。(それぞれ しき 10 てん, こたえ 10 てん)

(1) あおい くるまが 3だい, あかい くるまが 6だい あります。

あわせて なんだい あるでしょう。

しき ( )

こたえ ( )

(2) としょかんで ほんを 3さつ かりました。2さつ よみました。

よんで いない ほんは なんさつ でしょう。

しき ( )

こたえ ( )

(3) こどもが 8にん います。

ぼうしを かぶって いる こどもは 4にんです。

ぼうしを かぶって いない こどもは なんにんでしょう。

しき ( )

こたえ ( )

(4) すいそうに さかなが 4ひき はいって いました。

あとから 5ひき いれました。

ぜんぶで なんびきに なったでしょう。

しき ( )

こたえ ( )

(5) たこやきが 6こ ありました。4こ たべました。

のこりは なんこでしょう。

しき ( )

こたえ ( )

とく てん	てん
----------	----

# 8 10までの たしざん・ひきざんの ぶんしょうだい(4)

## おうちのかたへ

10までのたし算とひき算の文章題の練習をします。自分でたし算かひき算のどちらになるか考えることで、文章題を解く力が高まります。よくできていたら、おおいにほめてあげましょう。

◆ つぎの もんだいに こたえましょう。(それぞれ しき 10 てん, こたえ 10 てん)

(1) さかなを しょうたさんが 4ひき, かおるさんが 3ひき

つりました。あわせて なんびき つたでしょう。

しき ( )

こたえ ( )

(2) みずうみに はくちょうが 5わ いました。

3わ とんでいきました。のこりは なんわに なったでしょう。

しき ( )

こたえ ( )

(3) めだかを 5ひき かって います。2ひき もらいました。

ぜんぶで なんびきに なったでしょう。

しき ( )

こたえ ( )

(4) えんぴつが 10ぽん あります。3ぽん けずりました。

けずって いない えんぴつは なんぽんでしょう。

しき ( )

こたえ ( )

(5) すいかが 2こ あります。メロンが 4こ あります。

どちらが なんこ おおいでしょう。

しき ( )

こたえ ( ) が ( ) おおい。

とく てん	てん
----------	----



**おうちのかたへ**

すべての問題の答えを記載しております。必要に応じて、プリンターで印刷するなどしてご活用ください。

**★ 10までの たしざん・ひきざん**
**1 10までの たしざん・ひきざん(1)**

- (1) 10 (2) 2 (3) 3 (4) 9 (5) 3 (6) 10 (7) 9 (8) 4 (9) 8 (10) 10  
 (11) 4 (12) 3 (13) 9 (14) 1 (15) 3 (16) 6 (17) 9 (18) 4 (19) 1 (20) 7

〈教えるポイント〉

たし算とひき算をまちがえて計算しているときは、「+、-の記号をよく見て計算しようね」と声をかけてあげましょう。

**2 10までの たしざん・ひきざん(2)**

- 〈1〉 (1) 2 (2) 3 (3) 6 (4) 8 (5) 4 (6) 6 (7) 10 (8) 5  
 〈2〉 (1) 3 (2) 6 (3) 3 (4) 8 (5) 3 (6) 2

〈教えるポイント〉

「たされる数」「たす数」「ひかれる数」「ひく数」のさまざまな箇所を考えることで計算力を高めていきます。とまどっているときは、例えば〈1〉(1)なら、「4にいくつをたすと6になるかな」のように声をかけて考えるヒントを出してあげましょう。

**3 10までの たしざん・ひきざんの ぶんしょうだい(1)**

- (1) しき  $2+6=8$  ( $6+2=8$ ) こたえ 8 ひき (8 ひき)  
 (2) しき  $7-1=6$  こたえ 6 だい (3) しき  $6+3=9$  こたえ 9 にん  
 (4) しき  $9-4=5$  こたえ 5 にん (5) しき  $3+4=7$  こたえ 7 にん

**4 10までの たしざん・ひきざんの ぶんしょうだい(2)**

- (1) しき  $6+4=10$  ( $4+6=10$ ) こたえ 10 こ  
 (2) しき  $5-2=3$  こたえ 3 もん  
 (3) しき  $8-3=5$  こたえ 5 とう  
 (4) しき  $7+2=9$  こたえ 9 こ  
 (5) しき  $7-5=2$  こたえ (かずやさん) が (2 ひき) おおく とった。

**5 10までの たしざん・ひきざん(3)**

- (1) 7 (2) 1 (3) 7 (4) 7 (5) 2 (6) 5 (7) 2 (8) 7 (9) 8 (10) 6  
 (11) 8 (12) 1 (13) 10 (14) 2 (15) 7 (16) 8 (17) 6 (18) 6 (19) 3 (20) 10

**6 10までの たしざん・ひきざん(4)**

- 〈1〉 (1) 6 (2) 3 (3) 4 (4) 5 (5) 3 (6) 4 (7) 4 (8) 7  
 〈2〉 (1) 8 (2) 8 (3) 4 (4) 8 (5) 3 (6) 2

### 7 10までの たしざん・ひきざんの ぶんしょうだい(3)

- (1) しき  $3+6=9$  ( $6+3=9$ ) こたえ 9 だい  
(2) しき  $3-2=1$  こたえ 1 さつ (3) しき  $8-4=4$  こたえ 4 にん  
(4) しき  $4+5=9$  こたえ 9 ひき (5) しき  $6-4=2$  こたえ 2 こ

### 8 10までの たしざん・ひきざんの ぶんしょうだい(4)

- (1) しき  $4+3=7$  ( $3+4=7$ ) こたえ 7 ひき  
(2) しき  $5-3=2$  こたえ 2 わ  
(3) しき  $5+2=7$  こたえ 7 ひき  
(4) しき  $10-3=7$  こたえ 7 ほん  
(5) しき  $4-2=2$  こたえ (メロン) が (2 こ) おおい。

〈教えるポイント〉

3, 4, 7, 8では、たし算とひき算の文章題をまぜて出題しています。たし算かひき算かどとまどっている場合は、まず、問題文を丁寧に読ませて、問題文の場面をしっかりとらえさせましょう。文章題を解くには、問題文の場面の様子を正しく理解することが最も重要です。